

議会だより

3月定例会

町議会3月定例会は3月8日(火)から24日(木)まで開かれ、24議案(3議案は議員提出)を審議し、すべて可決しました。主なものは、昭和63年度一般会計予算案など各会計の当初予算案、昭和62年度一般会計補正予算案など各会計の補正予算案、交通安全対策会議条例の制定、長寿祝金条例の制定、町道路線の廃止・認定、職員の勤務時間に関する条例の一部改正などです。請願は3件上程され、2件が採択、1件が継続審査となりました。一般質問には8人の議員が立ち、農業問題、山田小学校などの教育問題、企業誘致と商工振興などについて町長にたどしました。

日	内容
3月8日(火)	会期の決定。施政方針、議案の説明、質疑委員会付託。請願の委員会付託。
9日(水)	総務文教委員会
10日(木)	産業建設委員会
11日(金)	厚生企業委員会
12日(土)~14日(月)	休会
15日(火)・16日(水)	一般会計予算審査特別委員会
17日(木)	休会
18日(金)	一般質問
19日(土)~23日(水)	休会
24日(木)	議案の採決、請願の採決。

昭和63年度一般会計予算案 長寿祝金条例の制定など 24議案を審議可決

議案

北陸新幹線の優先着工に関する意見書について(意見書第1号)
沿線地域の飛躍的な発展を図る上で大きな効果をもたらす北陸新幹線は、採算性に優れたことも確認されている。政府は北陸新幹線の優先着工を決定されるよう強く要望する。*意見書を内閣総理大臣、大蔵大臣、運輸大臣、自治大臣に提出した。

地方自治権の充実整備等を図る地方自治法改正法案の早期成立に関する決議について(議員提出議案第2号)
地方自治権が長年にわたって要望してきた(1)地方議会における参考人制度の創設 (2)地方議会における議会運営委員会の法定化 (3)国の機関委任事務についての地方議会の検閲・検査権、監査請求権の付与等を含む地方自治法改正法案は、地方議会の円滑な運営を運営上ぜひとも必要なので、国会において早期成立が図られるよう強く要望する。

綱紀肅正調査特別委員会の調査に要する経費の決議について(議員提出議案第3号)
綱紀肅正調査特別委員会に要する経費は本年度中にあっては44万円以内とする。

交通安全の保持に関する条例の廃止について(議案第3号)
黒埼町交通安全対策会議条例を制定するため、廃止。

黒埼町交通安全対策会議条例の制定について(4)
交通安全対策会議を設置するための条例。会長は町長とするなど全部で5条からなる。

黒埼町報酬額及び費用弁償並びにその支給方法及び地方自治法第二百七条による実費弁償に関する条例の一部改正について(5)
交通安全指導員、交通安全推進員の報酬を年額それぞれ5万円、2万5千円とする。

黒埼町職員の勤務時間に関する条例の一部改正について(6)
黒埼町職員の給与に関する条例の一部改正について(7)
黒埼町消防職員の勤務時間に関する条例の一部改正について(8)
国家公務員にかかる一般職の給与等に関する法律の一部を改正する法律(四週六休)に準じて改正。

黒埼町税条例の一部改正について(9)
固定資産評価替にともない負担調整措置が3年間延長することが予定され、改正法案が国会で可決成立するまで未確定であるので、縦覧期間の延長とあわせ、固定資産税の第1期の納期を4月から5月に延長するもの。

黒埼町国民健康保険条例の一部改正について(10)
黒埼町国民健康保険条例の一部改正について(11)
引き続き5年以上黒埼町に居住し、敬老の日(9月15日)までに88歳を迎えた人に3万円を支給する。ただし、経過措置として63年度は1万円、64年度は1万5千円、65年度は2万円、66年度は2万5千円とする。なお、63年度88歳以上に達した高齢者全員に1万円支給。

黒埼町道路線の廃止について(12)
黒埼町道路線の認定について(13)
22路線を認定。次のページ下図を参照。

昭和62年度一般会計補正予算(第7回)(14)
724万8千円を減額し、総額38億5682万7千円に。

昭和62年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回)(15)
797万7千円を増額し、総額9億7237万7千円に。

昭和62年度水道事業会計補正予算(第2回)(17)
内容省略。

昭和62年度ガス事業会計補正予算(第2回)(18)
内容省略。

昭和63年度一般会計予算(19)
広報4月号で紹介済み。

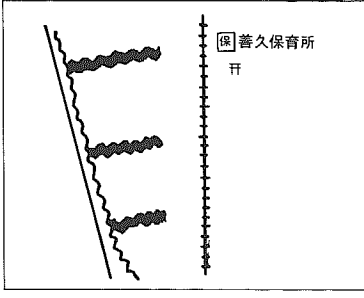
昭和63年度国民健康保険特別会計予算(20)
8ページに。

昭和63年度老人保健特別会計予算(21)
8ページに。

昭和63年度水道事業会計予算(22)
8ページに。

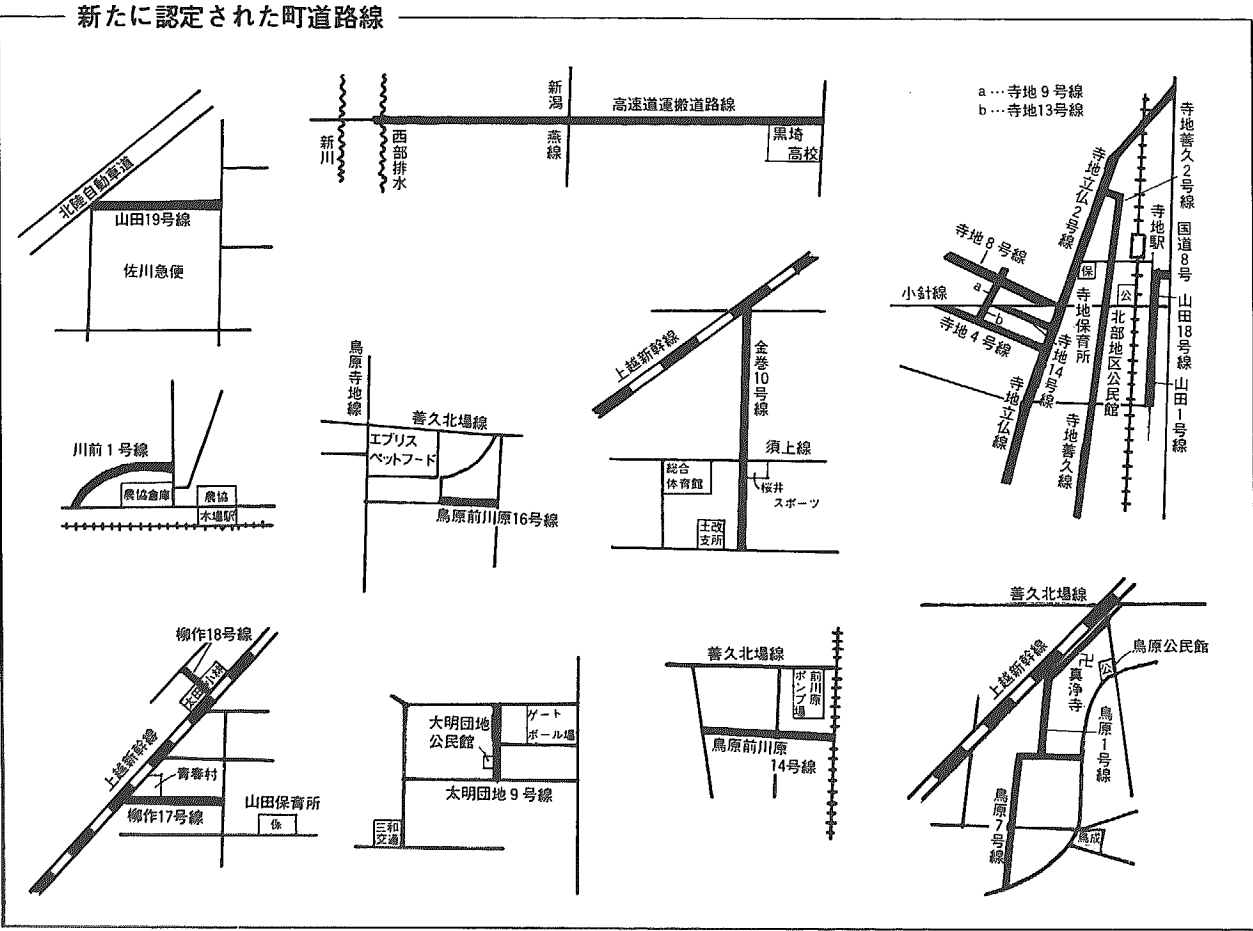
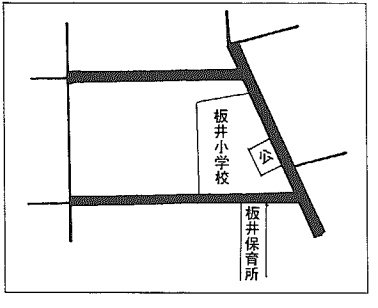
昭和63年度ガス事業会計予算(23)
8ページに。

提出者 善久総代 白川正太郎 他2人
中善久地域は新潟地震以後の地盤沈下と住宅の急増により、降雨時には冠水に悩まされていましたが、大野都市下水対策工事として排水路の改修整備が実施中です。改修整備中の排水路に付帯する排水路が三本ありますが、いずれも幅約2m、深さ約15cmで規模が大きく、地域住民の手での改修は困難です。早急に改善されるようお願いいたします。(採択)



ので、住民の暮らしと経営を守る立場から、国に対し大型間接税の導入をやめるよう意見書を採択のうえ、関係機関に働きかけるようお願いします。(継続審査)

町道認定改良舗装及び歩道設置に関する請願書(3)
提出者 板井部落総代 高橋仁治郎 他5人
町道板井6号線(広域農道5号線)が全面舗装になった関係で、板井小学校の両側の道路が通車などに利用される地域の重要な幹線道路になったので、町道認定のうえ、改良舗装されるようお願いいたします。また、町道板井外側線の交通量が年々増加し、園児・児童がいつ交通事故に遭うかわからない状況にあるので、歩道を設置することをお願いします。(採択)



排水路改修整備に関する請願(請願第1号)

名称・形式を問わず大型間接税の導入に反対する請願書(2)
提出者 黒埼町労働組合 体協議会議長 小島寿夫 他4団体
大型間接税は、物価上昇を引き起こし、低所得者ほど負担の割合が重くなる税制で、不公平を一層拡大するものな